

Fujizack^{フジザック} 通信⑦



これは、ふじざくら支援学校から保護者の方に情報提供する不定期通信です。
【第7号】令和2年12月8日 文責：校長

12月になりました。コロナに始まりコロナに暮れようとしている令和2年です。

このところの富士・東部地域は、児童生徒への感染が広がっています。そして、家庭内感染の事例も多いことから、**家庭にウイルスを持ち込まない、家庭内で感染を拡げない**ための取組が必要になってきています。マスクや消毒など、各家庭での一層の対策を、よろしくお願ひします。全国の感染状況を見ても、まだまだ気が抜けません。「大丈夫だろう」という気持ちの隙間を作らないことが大切だと考えます。

なお、**家族等がPCR検査や経過観察の対象になった場合には、必ず学校に連絡してください。**

NEWS① ふじざくら支援学校PTAが「優良PTA文部科学大臣表彰」!

11月27日(金)に東京都霞ヶ関において、本校のPTAが優良PTAとして全国表彰を受けました。素晴らしいことです。とても名誉なことです。これまで本校のPTA活動に携わっていただいた全ての方々の努力が、今回の表彰につながっています。先輩方のその取組を継承し、さらに発展させていくことが望まれます。保護者の皆様には、今後も本校PTA活動への協力をよろしくお願ひします。



神々しい文部科学省の透かし入り

NEWS② 高校生議会に高等部3年の左伴敬亮児童生徒会長が参加!

11月6日(金)、県議会議事堂において、高等学校(14校)、特別支援学校(1校)が参加し、「高校生議会」が開催されました。本校の左伴児童生徒会長がこれに参加し、堂々と質問してきました。

右の写真は、「県議会だより」に掲載されたものです。朝日新聞デジタルには「ふじざくら支援学校の左伴敬亮さんは『将来は一般企業に就職したい。福祉サービスを利用しながら少しずつ力をつけていきたい』と自身の展望を述べ、障害者の就労を支援する福祉サービスの充実を訴えた。」と発言の詳細が掲載されています。実際の議場での質問、とても立派でした。



最上段の一番右が左伴会長

いよいよ、子供たちが楽しみにしているクリスマスの時季です。サンタクロースについて、面白い画像を見つけましたので裏面に添付します。グリーンランド国際サンタクロース協会公認のマニュアルによると、今年は新型コロナウイルスのために感染防止対策をするそうです。ソーシャルディスタンスで、子供たちの枕元に近づくことができないので、もしかするとプレゼントは枕元から離れたところに置かれるのかな?

子どもの頃、12月は楽しみな月でした。クリスマスプレゼントをもらうことよりも、新聞に入るおもちゃ店の大きな折り込み広告を見ることが楽しかったのです。「トミカパーキングかな? それともビッグレーシングかな?」と、その広告を何日も眺めながらワクワクしていたのです。しかし、サンタクロースからは、なかなか希望の品は届かなかったなあ。

グリーンランド国際サンタクロース協会公認サンタクロース コロナ感染対策マニュアル



①マスクの着用



②手洗い



③検温



④消毒



⑤ソーシャルディスタンス

サンタさんの感染リスクについては未知数な部分もありますが、もはやこれはマナーであると考え、今年もサンタさんも感染対策を徹底し、安全に子供たちのところにプレゼントを配りたいと考えております。